

取り扱い説明書

DAYTONA®

47910/47914①/②

*取り付け前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

FCC強化クラッチキット	適応車種	商品NO.
	APE100 (47914) APE50 (47910)	47914 47910

この度はデイトナ「FCC強化クラッチキット」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特長〉

- ・ FCCが開発したセグメント方式のフリクションディスクを採用し、摩擦係数のアップと耐久性をアップ。
- ・ クラッチスプリングはAPE50、100それぞれ専用設計した強化タイプを採用。
- ・ ノーマル排気量～ポアアップ車まで対応します。

〈商品内容〉

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	フリクションディスク		4 (3) () APE50	③	クラッチスプリング	※1	4
②	クラッチプレート		3 (2) () APE50	④	Rクランクケースカバー ガスケット		1

※1 クラッチスプリング長：37mm (APE50)、33mm (APE100)

⚠注意

〔取り付け上の注意〕

- ・ 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。
- ・ 取り付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けて下さい。
- ・ 取り付け後約100km走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行って下さい。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行って下さい。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車輛を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。
- ・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。

■取り付け手順■

1. エンジンオイルドレンボルトを緩め、エンジンオイルを抜きます。
2. キックペダルを取り外します。
3. クラッチケーブルのロックナットを緩め、クラッチケーブルを取り外します。
4. リヤブレーキライトスイッチのリターンスプリングをブレーキロッドから取り外します。
5. 右側ステップを固定しているボルト（2本）を緩め、ステップとブレーキペダルを取り外します。
6. Rクランクケースカバーを固定しているボルト（10本）を緩め取り外します。

⚠注意

ボルトの長さ、位置がわかるようにしておいて下さい。

7. Rクランクケースカバーを取り外します。（ソフトハンマー等でカバーを叩いてカバーを取り外します。）
8. Rクランクケースカバーのガスケットを取り外します。
9. リフタープレートのベアリング中心に装着されているクラッチリフターピースを取り外します。
10. リフタープレートボルト4本を均等に緩め、リフタープレート、クラッチスプリングを取り外します。
11. プレッシュプレート固定している、サークリップを取り外し、フリクションディスク、クラッチプレートを取り外します。
12. KITのフリクションディスク、クラッチプレートに4サイクルオイルを塗布します。
13. 図を参照に、フリクションディスク、クラッチプレートをプレッシュプレートにセットします。
14. フリクションディスク、クラッチプレートをセットしたプレッシュプレートにクラッチセンターを組み付けます。

⚠注意

クラッチセンターの凹部がプレッシュプレートの凸部にはまる位置を選んで組付けしてください。

15. (14) で組付けた、クラッチセンター、プレッシャプレートをクラッチアウトに装着し、手順 (11) で取り外したサークリップで固定します。
16. キットのクラッチスプリングを装着します。
17. リフタープレートを手順 (10) で取り外したリフタープレートボルトで固定します。

⚠注意 リフタープレートボルトは、対角線上に 2.3 回に分けて固定して下さい。

18. クラッチリフターピースを元通り取り付けます。
19. R クランクケースカバーガasketを付属のものと交換します。
20. R クランクケースカバーを取り付け、手順 (6) で取り外したボルトを使用し固定します。
21. クラッチケーブルを取り付け、クラッチレバーの遊びを調整します。(レバー先端で 10-20mmの遊び)
22. ブレーキペダル、右側ステップ、キックペダルを元通り取り付けます。
23. ブレーキスイッチスプリングを取り付けます。
24. エンジンオイルドレンボルトを取り付けます。
25. エンジンオイルを規定量注入します。(0.9L)
26. エンジンを始動し、各部からエンジンオイル洩れ等ないか確認します。
27. クラッチの切れ等問題ないか確認し異常がなければ完了です。

⚠注意 クラッチの作動確認は万が一クラッチが切れずにオートバイが走り出し転倒したり、怪我をする可能性がありますので、必ずオートバイにまたがりブレーキを掛けた状態で行って下さい。

■ 取付詳細図 ■

分解図【APE/100】

※APE50の場合はイラストと異なり、フリクションディスク、クランチプレートが1枚少なくなります。

